

走り高跳びロボット競争

担当：機械工学科
山下 淳

コンテスト内容

飛び越えるバーの高さを競う、走り高跳びロボット競争をします。

審査方法

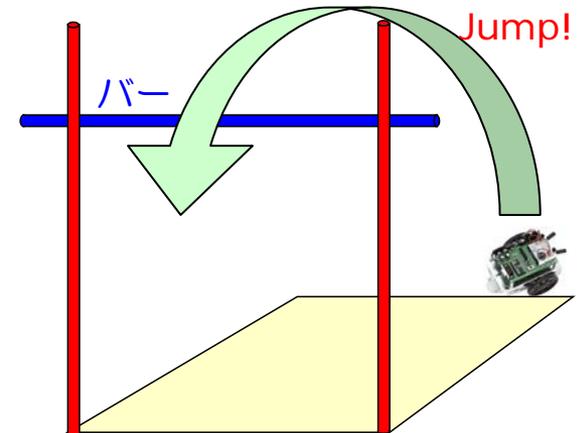
- 飛び越えたバーの高さを計測します。制限時間内の飛び越え高さのうち、最も良い結果を記録とします。
- バーは土台にしっかりと固定しておきます。その他のルール詳細については、後日説明致します。
- 高さを競う以外にも、面白くて派手な飛び越え方をしたロボットには、特別賞を贈呈する予定です。飛び越え方やボディ外見にも是非とも工夫を凝らして下さい！

要求される技術と機材

- **アイデア!** (どんな飛び越え方をするかの概念設計)
- **移動機構**の設計 (ふみきり位置まで移動するための機構)
- **センサ**の設計 (ふみきり位置を検知するためのセンサ)
- **ジャンプ機構**の設計 (バーを飛び越えるための機構)
- **ボディ**の設計 (飛び越えた後に壊れない強靱な本体)

メッセージ

- ロボットの**機構**と**知能**に興味がある人に最適なテーマです。**チームワーク**が大切になります。
- コンテストは**派手**で分かりやすいです。観客を**ワクワク**させるロボットを開発しましょう！



ジャンプロボットの例